

図書館だより

2013 5月

今月の行事

- ◆ 芭蕉と一茶 14日(火) 午前9時30分～ 2階 講習室にて
- ◆ わらべうた遊びとえほん講座 23日(木)・30日(木)
午前10時30分～11時30分 2階 講習室にて
- ◇ おはなしの会 毎週土曜日 午前11時～ えほんコーナーにて

今年は、新しいこと
挑戦してみませんか？

新講座 わらべうた遊びとえほん講座(全4回)

と き: 5月23日(木)・30日(木)
6月6日(木)・13日(木) 全4回
各回 午前10時30分～11時30分
ところ: 市立須坂図書館 2階講習室
講 師: 佐藤 月子氏
対 象: 未就園児と保護者
定 員: 先着 20組
申 込: 5月9日(木)～19日(日) * 開館中のみ

わらべうたや手遊びを通して、楽しくえほんの世界に入れるように、本講座を開催します。お子さんと実際に楽しみながら覚えましょう。

参加費は無料です。お気軽にご参加ください♪



こどもの読書週間

開催中～5/12 たくさん読んで おおきなあれ

おたのしみ会

と き: 5月11日(土) 午前11時～
ところ: 図書館1階 えほんコーナー
出 演: たんぽぽの会
★パネルシアター、手遊びなどなど、たのしい内容でお待ちしております。

年齢別おすすめの本

0～3歳、3～6歳、1・2年生、3・4年生、5・6年生、それぞれの年代を対象におすすめの本の展示・貸出を行います。パンフレットの配布もしているのでぜひ参考にしてください。

新しい雑誌が入りました!

『月刊クーヨン』

- “子どもが育つ かぞくも育つ オーガニックな育児雑誌”。6月号の特集は【わがやの「ほんの少しぜいたく】。育児のギモンなどはもちろん、えほんやわらべうた、オーガニック料理などなど、情報満載、でもおちついたやさしい色合いの雑誌です。

ご利用ください。*最新号は館内閲覧のみ。

歳時記のおはなし 八十八夜

立春から数えて八十八日目の5月2日頃を言います。茶摘みの最盛期で、この日に摘みとられたお茶は不老長寿の縁起物として珍重されるそう。

夏も近づく八十八夜♪と歌にもあるように、3日後は立夏。暦の上では夏になり、農作業などの目安の時期です。

参考『和のしきたり』新谷尚紀監修/日本文芸社

一般向け新刊案内5月

小説

<p>心 [姜尚中] 書店でのサイン会に現れた青年から渡された手紙。それをきっかけに二人の交流が始まった。親友を喪った青年と、ある秘密を抱えた先生の間で交わされたメールを軸に描く、喪失と再生の物語。(集英社)</p>	<p>五二屋傳蔵 [山本一力] 五足す二は七。五二屋は質屋のこと。幕末の江戸深川の質屋・伊勢屋を訪れるのは本当に金に困った客、盗品を持ち込む輩、襲撃を企む盗賊…。主の傳蔵が悪事に挑む。(朝日新聞出版)</p>	
<p>45° [長野まゆみ] カフェで偶然見かけた男が呼び起こす、過去の苦い記憶。通学バスで繰り返されるなぞなぞの連鎖…。ありふれた光景のなかに、ありふれていない事情がある。謎が響きあう9つの物語。(講談社)</p>	<p>人魚姫 [北山猛邦] フランス革命以降、政情不安な欧州。結婚式直後に殺された王子。忽然と消えた侍女…。少年アンデルセンは、少女セシと画家グリムとともに、王子殺害の真犯人を追う。現実と童話が錯綜する新感覚ミステリ。(徳間書店)</p>	
《書名》	《著者名》	《出版社》
なつ 樋口一葉奇跡の日々	領家高子	平凡社
わたしは妊婦	大森兄弟	河出書房新社
愛の夢とか	川上未映子	講談社
陽炎の門	葉室麟	講談社
遠野物語 r e m i x	京極夏彦共著	角川学芸出版

その他

《書名》	《著者名》	《ジャンル》
丸の内タニタ食堂	タニタ	料理
127人が選んだわたしの好きな育児書	クレヨンハウス	育児
なぜ人間は泳ぐのか	リン・シェール	スポーツ
世界一のおもてなし	宮崎辰	産業
信州観光パノラマ絵図	今尾恵介監修	郷土

今、経済が面白い！

<p>めちゃくちゃ売れてる株の雑誌ZAiが作った 「株」入門 株で勝つための方法をわかりやすく、楽しく、事例たっぷりで紹介する。入門にぴったりの1冊。(ダイヤモンド社)</p>	<p>図解90分でわかる！日本で一番やさしい 「アベノミクス」超入門 「アベノミクス」について、経済の知識のない人でもその本質を理解できるように、わかりやすく解説。(永濱利廣著 東洋経済新報社)</p>
--	---

貸出し中の場合は予約ができます

* 予約多数の場合、お時間がかかりますのでご了承ください。